

基本計画書

基本計画書											
事項	記入欄								備考		
計画の区分	学部の収容定員に係る学則変更										
フリガナ 設置者	ガッコウホウジン フェリスジョウカクイン 学校法人 フェリス女学院										
フリガナ 大学の名称	フェリスジョウカクインダイガク フェリス女学院大学（Ferris University）										
大学本部の位置	神奈川県横浜市泉区緑園4丁目5番地3										
大学の目的	本学は、キリスト教を教育の基本方針となし、学問研究及び教育の機関として、女子に高度の教育を授け、専門の学問を教授研究し、もって真理と平和を愛し、人類の福祉に寄与する人物を養成することを目的とする。										
新設学部等の目的	過去における入学志願者状況を踏まえて、現行の学部の収容定員の範囲内で学科の収容定員の増減を行うことにより、受験生の進学動向に対応するため。										
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地			
	音楽学部	年	人	年次人	人		年月 第 年次	(1・2年次) 神奈川県横浜市 泉区緑園4丁目5番地 3 (3・4年次) 神奈川県横浜市 中区山手町52番地			
	音楽芸術学科	4	45 (35)		180 (140)	学士(音楽)	平成23年 4月1日 第1年次				
	演奏学科	4	50 (60)		200 (240)	学士(音楽)	平成23年 4月1日 第1年次				
計		95 (95)		380 (380)							
同一設置者内における変更状況 (定員の移行、名称の変更等)	該当なし										
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数					
		講義	演習	実験・実習	計	単位					
		科目	科目	科目	科目						
教員組織の	学部等の名称		専任教員等					兼教員	任等	学長は含まない。 コミュニケーション学科のうち教授2人は教職課程を兼ねる。	
			教授	准教授	講師	助教	計				助手
	新設	音楽学部 音楽芸術学科	4 (4)	2 (2)	1 (1)	0 (0)	7 (7)	0 (0)	15 (14)		
	設	演奏学科	7 (8)	1 (1)	1 (2)	0 (0)	9 (11)	0 (0)	60 (60)		
	分	計	11 (12)	3 (3)	2 (3)	0 (0)	16 (18)	0 (0)	75 (74)		
	組	既	文学部 英文学科	7 (7)	5 (5)	5 (5)	0 (0)	17 (17)	0 (0)		56 (56)
			日本文学科	6 (6)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	8 (8)	0 (0)		38 (38)
			コミュニケーション学科	7 (7)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	9 (9)	0 (0)		32 (32)
			文学部計	20 (20)	9 (9)	5 (5)	0 (0)	34 (34)	0 (0)		126 (126)
		設	国際交流学部 国際交流学科	22 (22)	7 (7)	1 (1)	0 (0)	30 (30)	0 (0)		120 (120)
	教職課程	2 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	12 (12)			

概要	留学生センター	0 (0)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	全体の計、合計には他学科等を兼ねる教員分は含まない。
	情報センター	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	
	計	42 (42)	16 (16)	9 (9)	0 (0)	67 (67)	1 (1)	258 (258)	
	合計	53 (54)	19 (19)	11 (12)	0 (0)	83 (85)	1 (1)	333 (332)	
教員以外の職員の概要	職種	専任		兼任		計			
	事務職員	56 (56)		38 (38)		94 (94)			
	技術職員	1 (1)		0 (0)		1 (1)			
	図書館専門職員	6 (6)		14 (14)		20 (20)			
	その他の職員	0 (0)		0 (0)		0 (0)			
	計	63 (63)		52 (52)		115 (115)			
校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用		計			
	校舎敷地	49,626.00㎡	0㎡	0㎡		49,626.00㎡			
	運動場用地	31,438.89㎡	0㎡	0㎡		31,438.89㎡			
	小計	81,064.89㎡	0㎡	0㎡		81,064.89㎡			
	その他	225.00㎡	0㎡	0㎡		225.00㎡			
	合計	81,289.89㎡	0㎡	0㎡		81,289.89㎡			
校舎	専用	共用	共用する他の学校等の専用		計				
	36,588.77㎡ (36,588.77㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)		36,588.77㎡ (36,588.77㎡)				
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
	室	室	室	室 (補助職員 人)	室 (補助職員 人)				
専任教員研究室	新設学部等の名称			室数			室		
図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費を含む。	
		()	()	()	()	()	()		
	計	()	()	()	()	()	()		
図書館	面積	閲覧座席数		収納可能冊数					
体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要							

経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	教員1人当りの研究費等…研究旅費も含む。大学院担当者には、一律50千円が増額される。共同研究費は大学全体の金額。 学生1人当り納付金…預り金は含まない。 第1年次は入学金を含む。以下の授業科目を履修する場合は、当該学期に実技料が別途加算される。 ●音楽芸術学科・演奏学科共通 「PA副科個人実技A・B」…1楽器等につき100千円 「PA副科グループ実技A・B」…1楽器等につき30千円 ●演奏学科 「PA初習副科個人実技A・B」…1楽器等につき50千円 「PA第2専攻個人実技A・B」…1楽器等につき150千円
	教員1人当り研究費等		461千円	461千円	461千円	461千円			
	共同研究費等		3,000千円	3,000千円	3,000千円	3,000千円			
	図書購入費	78,053千円	79,051千円	79,051千円	79,051千円	79,051千円			
	設備購入費	10,730千円	16,230千円	16,230千円	16,230千円	16,230千円			
学生1人当り納付金(音楽芸術学科)	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	千円	千円	
	1,506.5千円	1,206.5千円	1,206.5千円	1,206.5千円					
学生1人当り納付金(演奏学科)	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	千円	千円	
	2,031.5千円	1,731.5千円	1,731.5千円	1,731.5千円					
学生納付金以外の維持方法の概要			手数料収入、資産運用収入及び国庫補助金を充当する。						
大学の名称	フェリス女学院大学								
学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
文学部	年	人	年次人	人		倍			
英文学科	4	90	—	360	学士(文学)	1.16	昭和40年度	神奈川県横浜市 泉区緑園4丁目5番地3	
日本文学科	4	90	—	360	学士(文学)	1.19	昭和40年度		
コミュニケーション学科	4	90	—	360	学士(文学)	1.24	平成16年度		
音楽学部								(1・2年次)	
音楽芸術学科	4	35	—	140	学士(音楽)	1.17	平成元年度	神奈川県横浜市 泉区緑園4丁目5番地3	
演奏学科	4	60	—	240	学士(音楽)	1.02	平成17年度	(3・4年次) 神奈川県横浜市 中区山手町52番地	
国際交流学部									
国際交流学科	4	185	2年次4 3年次6	800	学士(国際交流学)	1.18	平成9年度	神奈川県横浜市 泉区緑園4丁目5番地3	
附属施設の概要	該当なし								

(注)

- 1 共同学科等の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」、「新設学部等の目的」、「新設学部等の概要」、「教育課程」及び「教員組織の概要」の「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 2 「教員組織の概要」の「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとする。
- 3 私立の大学又は高等専門学校の場合、収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 4 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」、「体育館」及び「経費の見積り及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 6 空欄には、「—」又は「該当なし」と記入すること。